



ゴロスケ報々



サングジュ
の
冬芽

●第24回定期総会のお知らせ●

事務局からのお知らせ

横浜自然観察の森センターもリニューアルし、友の会の活動拠点も、従来の和室から更に充実した部屋となり、伸び伸びとボランティア活動を行なう環境が整いました。

この恵まれた環境の中で、2011年度の活動結果を踏まえて、2012年度の新たな活動方針を策定する第24回定期総会を開催します。

リニューアルした横浜自然観察の森センターをご覧になりながら、友の会の色々な活動を知る絶好の機会です。友の会の更なる前進のために、会員の皆様のお力添いをお願い致します。

日時 2012年4月8日(日) 13:00~15:00

場所 横浜自然観察センター 研修室

- 議案
- ・2011年度事業報告・決算報告
 - ・2012年度行事・活動計画・予算
 - ・理事の選任
 - ・センターより

◆終了後、説明会(森ボラのオリエンテーション部分=観察の森の役割、友の会、ルール、マナーなど。30分程度)を開催します。森ボラに未だ参加していない会員の方は、この機会に是非ご参加下さい。

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

事務局からのお知らせ

●1月定例会報告●

H24. 1. 15 (日) 13:30~14:45

出席者 中里 (議長)・関根 (記録)・山口・青木・落合・篠原・高橋・中塚・平野・藤田・村松・森R

1. 各行事ならびに、各PJの活動報告・予定を確認いたしました。
2. 望年会の実施報告 (詳細別紙)
11月23日 (日) に実施した望年会には多くの会員の方に参加して頂きました。
(会員35名 レンジャー2名 環境創造局2名 の計39名が参加)
次年度は、年末に押し迫った日でなく前倒しを検討していきます。
3. 2012年度「森を守るボランティア体験」の担当PJについて
4月 (ゴロ報発送のみ) : 絵本づくりの会 6月: KFC 8月: 自然とあそぼう
10月: ZFC 12月: 鳥のくらし発見隊 2月: ハンミョウ
2013年4月: 畑 6月: 野草
次年度からは、担当PJの活動体験の内容を充実させる。
4. 3月27日のセンター引っ越しに伴い、友の会の荷物も有るので対応する。
5. センターより
 - ・現「横浜自然観察の森保全管理計画」の現地再確認会を2月11日9:30から森の家で行う。
 - ・センター改修関連
3月23日 (金) 建物検査
3月27日 (火) 引越し (仮設事務所・倉庫保管書類等の搬入)
3月28・29日 仮設事務所撤去
5月ゴールデンウィーク頃 センターオープン予定

<次回の定例会>

3月18日13:00 (第3日曜日)

上郷森の家ミーティングルーム

・各PJ活動状況他

(定例会はどなたも参加できます。)

●1月理事会報告●

日時 2012年1月15日 (日) 9:30~12:30

出席者 青木、落合、小杉、志釜、篠原、関根、中里、中塚、平野、藤田、村松、山口 (議長)、森R、(欠席: 秋元、漆原、佐野)

議題

- 1 次年度事業計画
 - ・現年度ふりかえり (ほぼ計画どおり完了)
 - ・センター事業方針 (人材育成事業、保全管理計画の改定方法について確認中のため未定)
 - ・行事計画 (一覧確認。森ボラのPJ体験充実と各回担当PJを決定。ZFC 一般向け行事追加)
 - ・PJ計画 (一覧確認。ZFC 行事、案内人講座のほか、変更追加は事務局長へ連絡)
 - ・予算 (未提出PJは早めに平野事務局長まで)

- 2 定期総会準備

- ・理事監事再任変更や議長・書記について確認しました。

- 3 利用推進会議

- ・議題・出欠について確認しました。

- 4 安全管理

- ・安全講習は次年度前半を予定。消防訓練はセンターが実施するものに協力する。
- ・薪・木竹炭・木竹酢液の放射性セシウム検査結果について暫定許容値・指標値内との通知あり。

<次回理事会>

日時 3月18日 (日)

9:30~12:00

場所 上郷森の家ミーティングルーム1

議題 1 定期総会準備

2 安全管理

3 その他

●友の会の理事、担当ボランティアを募集しています！●

4月の総会に向けて、次年度から理事に加わっていただける会員を募集します。
また、定例会参加や交流行事準備など事務局の担当ボランティアを募集しています。

＜新入会員・初心者歓迎！＞

皆が楽しく集える新しい行事の企画などから気軽に活動を始めてみませんか？

これまでに学生等でも理事として活躍した例があります。

無理のない範囲の参加でOK、どなたでも大丈夫です。

理事の会員公募枠（3名以内）は広く仲間を求めて推薦・立候補を募集しています。

＜学習機会やボランティア事始めなどとしても最適！＞

地域で何かと役立つグループ運営の実践や自主研修、ボランティア活動のきっかけなどとして、フィールドの魅力にも支えられながら気軽に運営参加・体験いただけます。

理事は会員公募枠の他に、事務局枠（5名）、PJ枠（各PJ 1名ずつ）もあります。

詳しくは事務局メンバーや各PJへもご相談ください。

＜緊急募集！＞

◎会計担当理事補佐

支出（清算）は原則として2ヶ月に1回の会議のときとするなど、担当者に合わせたペースでOK。入金（振込）管理については会員名簿管理担当や事務局メンバーと相談しながらできて安心です。現在担当は青木理事ですが数年おきに交代するようにして、引継ぎ期間を確保する意味でも次年度・次々年度の担当を募集します。

◎ネットワーク担当ボランティア

いるか丘陵や小網代などでのネットワークイベントへの参画や連絡調整（定例会対応）などを担当します。現在担当は秋元理事ですがイベントはメーリングリスト等での募集に応じて会員が参加しています。多くの会員の参加でネットワークの輪を広げましょう！

◎事務局ボランティア（事務局員）

主要な事務（会計・会員管理・編集・定例会・書記・渉外（ネットワーク）など）は担当理事制で役割分担しているため、連絡窓口・行事調整・その他の役割が中心となります。まずは定例会への参加や恒例の交流行事の準備など、できそうなところから始めてみてはいかがでしょうか。

＜皆様の参加をお待ちしています！＞

詳しい役割分担については4月総会后最初の理事会で調整・決定します。

多くの方にご協力いただくと、1人1人の役目がわかりやすくなって実行しやすくなります。

理事・担当の希望者は3月理事会（3月18日）の前までに今年度理事又は事務局へご連絡ください。

●ゴロ報の発送をしませんか？●

ゴロ報の会員への発送は、プロジェクトや事務局に所属する会員が中心になって行なっています。

「友の会の運営に興味があるけど、どうやって入れればいいかわからない」

「何か手伝いたい」

「事務仕事なら任せろ」

という方、ぜひ一緒にやりませんか？

次回の発送作業（担当：森の絵本づくりの会）

日時：4/18（水）13:00～（1～2時間程度） ※今回のみ、普段と曜日が違います

場所：上郷森の家ミーティングルーム

事務局からのお知らせ

●新年度会費納入について●

新年度会費について、振込用紙を同封しました。金額を確認の上、できるだけ早く郵便局からお振込みいただきますようお願いいたします。

<振込期限(厳守)> 3月15日(木)まで (ボランティア保険を途切れなくかける都合上)

*大人会費 2,000円 子ども会費 600円 家族会費 3,500円
(家族会費は同居の小学生以上なら何名でも同額ですが、入会申込が各自必要です)

*振込手数料は、各自でご負担ください。

*郵便番号・住所・電話番号など訂正のある方は、通信欄に記入をお願いします。

振込先口座番号: 00240-1-59172 横浜自然観察の森友の会

これまでボランティア保険の要不要のチェック欄がありました。今年から取りやめました。理由は以下の通りです。

*ほとんど会員が何らかのプロジェクトに参加していること。

*年度当初行事参加のみとされていたとしても、年度途中から観察の森で何らかのボランティア活動に携わった場合、把握できないこと。

*現在加入しているボランティア保険は、「友の会」の活動に限り適用されます。「友の会」の活動以外のボランティア活動には、適用されないのをお気をつけ下さい。

ふむふむ

自然観察の森・センター内に鳥やたぬきや植物の写真等の展示とともに手作りの絵本を展示しているコーナーがあるのを見たことがありますか？

ここに展示している手作りの絵本は観察の森のなかを観察して歩き、その時の生き物や植物などの自然との出会いと触れ合いや感動を題材にしています。ストーリーや絵コンテなど、みんなで考え組み立てていきます。本文は各自担当しそれぞれの個性的なタッチや色使いを楽しみながらも一冊の絵本を作っています。ひとりでは気づかないことできないことでも力を合わせることでひとつの絵本ができることに感動します。

そして生まれた手作りの絵本を展示して森に来てくださった方々(子供から大人まで)に手にとって見てもらうことにより、自然の大切さに気づいてもらい、興味を持ってもらえればよいな一と考えています。

わたしたちの活動は生き物調査や草刈などのような森の環境保全に直接係わりませんが、森で作った絵本が森や自然への道案内のひとつの形になっていると考えています。

春には新しい絵本“森からのおねがい”が登場します。ゴロスケのページもあります。ぜひ、手にとって読んでください。

そして、絵本の中の生き物たちや植物などに会いに森のなかに出掛けてみてはいかがでしょうか。

森の絵本づくりの会・しかも

●森の交流会(望年会)の報告●

昨年は、森のボランティアまつりを兼ねて一般の人を対象に実施しましたが、今年は例年のように、会員を対象とした交流の場とし、天候にも恵まれて充実した日となりました。

日 時 12月23日(金)〔天皇誕生日〕 10時~14時30分
 参加者 会員35名 レンジャー2名 環境創造局2名 計 39名
 実施内容 ・1年間の感謝を込めて約90分の園内のゴミ拾いハイキング。
 ・昼食時には、自分でついた餅と、美味しいトン汁を食べながら、森で活動しているボランティア仲間と親睦の輪を広げました。
 ・昼食後は、各PJの日頃の活動内容を理解するため、ツアー方式で発表PJめぐりを行ない、横浜自然観察の森の豊かな自然を再認識しました。

(報告：事務局)

●<定例活動の報告>森の案内人・ハンミョウの会●

ハンミョウの会では毎月第一日曜日の11時と13時に「季節の森を歩こう」という一般来園者向けのガイドウォークを行っています。

12月から2月の初めころまで、冷たい風が吹く森はすっかり冬木立。生きものなんて見つかりそうもないように見えますが、実はこの季節を含め四季を通しての私たちの悩みは、下見で見たたくさんのお観察素材をどれだけ削り落とすか、そしてそれらの生きものたちをいかにテーマ性のあるプログラムにするか、ということです。

例えば12月には、越冬の仕方を探して歩くことにしましたが、成虫で過ごすウラギンシジミやツチイナゴ、幼虫で集団越冬するヨコヅナサシガメ、それにタマゴで冬の寒さと乾燥を乗り切るジョロウグモのお母さんが、すっかりやせ細った体で最後の力を振り絞って自分の子どもたちを守ろうとする姿は感動的でした。

また1月には、この森でも珍しいモズのハヤニエが見つかりました。犠牲になったのはツチイナゴ。成虫越冬にはこんなリスクもあるんですね。

カマキリの卵も、ウレタン素材のようなオオカマキリ、固い殻で覆われたハラビロカマキリ、樹木の名札の裏に隠れたコカマキリと、それぞれの違いを手でさわりながら見てもらえました。

最近のリピーターの参加者も増えて、ご案内をする方も毎月のテーマや素材を変えながら変化をつけなくてはならず、これも楽しいチャレンジです。(Charlie)

友の会行事のお知らせ

●はじめてのちいさなせんかんまつ会●

春、いろいろな生きものたちが動きだします。いきものたちとの出会いを親子でいっしょに楽しみましょう。ほんもののおたまじゃくし・ほんものスミレにふれ、ほんもの自然にかこまれて、こどもたちが感じたことに耳をかたむけてみませんか。

日時：2012年3月25日(日) 小雨決行

(大雨の場合は、翌週3月31日(土))

午前の部：10:30~12:00、午後の部：13:00~14:30 (2回とも同じコースです)

場所：横浜自然観察の森

対象：3才~小学校低学年と保護者 40名

(午前・午後20名ずつ、希望者多数の場合は抽選)

申込：3月17日までに、下記のFAXかメールで「はじめてのちいさなせんかんまつ会」担当宛に、参加者のお名前、人数、お子さんの年齢、午前か午後か、連絡先の電話番号・あればFAX番号とメールアドレス、をお知らせ下さい。

19日までにご連絡いたします。FAX：045-894-8892

メール：kansatsunomori_tomo@yahoo.co.jp

問合せ：上記FAXまたはメールアドレスへ。

主催：横浜自然観察の森友の会事務局

「はじめてのちいさなせんかんまつ会」担当

Y.N.S. News 2

YOKOHAMA NATURE SANCTUARY

横浜自然観察の森・自然観察センターだより 2012年 2月号

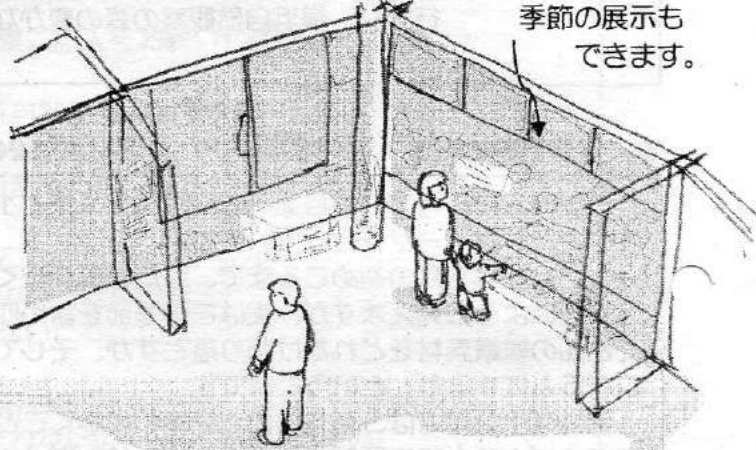
リニューアルオープンに向けて

進捗おしらせ！ 新設展示

いよいよリニューアルオープンまで 2 か月半となりました。新しい展示室の企画も大詰め、完成図がだんだん見えてきました。

旧図書コーナーは
にぎわいの森展示へ

壁面はマグネットボード。
最新の情報をとりいれた
季節の展示も
できます。



通路の柱には
円形テーブル。
森の素材に触れ
てみよう。

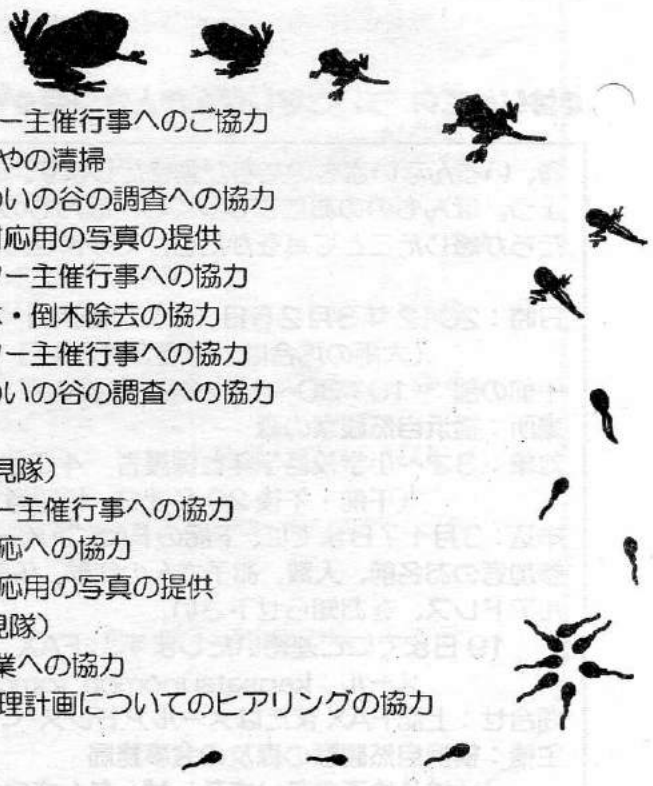


館内の配置が変わり、旧図書コーナーが展示室として整備されます。季節の生きものの情報提供の場として、「いきもののにぎわいの森づくり」を学ぶ場としての展示が、準備を進められています。日々移り変わる森の様子に合わせていけるような、柔軟でシンプルな展示設備です。新しくなりつつも、これまでの手作り感と季節性の活かされた展示をめざします。
(大久保 香苗)

ボランティアさん ありがとう

- 11月 山本さん
- 12月 藤田さん(事務局)
- 12/11 鳥のくらし発見隊のみなさま
- 12/14 カワセミファンクラブのみなさま
- 12/17 漆原さん(事務局)
- 1/7 雑木林ファンクラブのみなさま
- 1/8 鳥のくらし発見隊のみなさま
- 1/21 漆原さん(事務局)
大越さん(季節の森を歩こう・鳥のくらし発見隊)
- 1/29 平野さん、中里さん、小杉さん
- 1/29 平野さん(カワセミファンクラブ)
- 1/31 大越さん(季節の森を歩こう・鳥のくらし発見隊)
- 2/4 藤田さん、篠原さん(事務局)

- センター主催行事へのご協力
- あすまやの清掃
- にぎわいの谷の調査への協力
- 取材対応用の写真の提供
- センター主催行事への協力
- 枯れ木・倒木除去の協力
- センター主催行事への協力
- にぎわいの谷の調査への協力
- センター主催行事への協力
- 視察対応への協力
- 取材対応用の写真の提供
- 出前授業への協力
- 保全管理計画についてのヒアリングの協力



来館者の声 この冬は冬鳥(冬に渡ってくる野鳥)が少ないねえ。…道行くバードウォッチャーの合言葉になってきました。

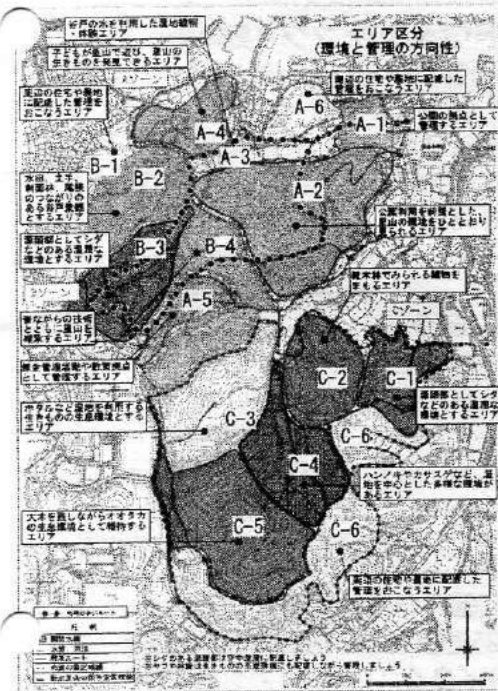
文：井上 雅人（横浜市環境創造局みどりアップ推進課）

これまで4回にかけて横浜自然観察の森でつくられた保全管理計画について説明してきました。

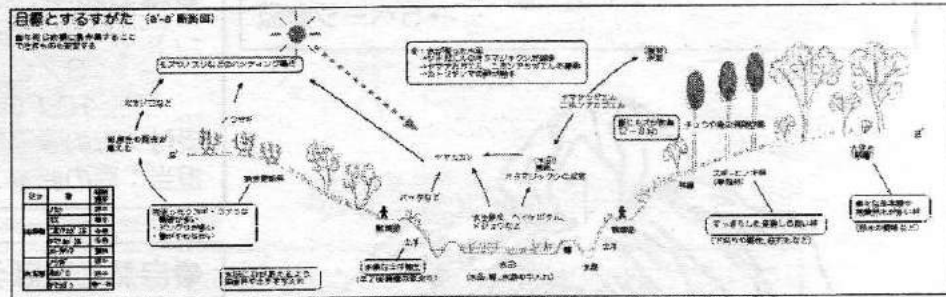
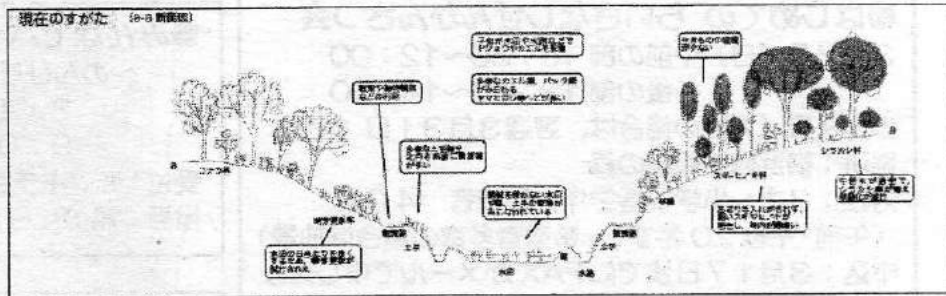
横浜市では横浜みどりアップ計画を受け、市内の市民の森でも同様に保全管理計画の策定を進めています。今回は緑区にある新治市民の森の保全管理計画を事例に、横浜市で現在進めている保全管理計画について紹介します。

■新治市民の森保全管理計画の主なポイント

- 森の方向性を示すゾーニング図
- 具体的な作業時期や指標種の設定
- 管理作業と環境、生きものとの関係を示した断面図
- 図を多用して、現場作業に役立てやすい実践的な計画
- 順応的管理を行うための運営体制



【上図】森の方向性を示すゾーニング図
谷戸の複合的な環境を反映し、景観/集水域レベルで16のエリアに分類



【上図】管理作業と環境、生きものとの関係を示した断面図

エリアごとの代表的な断面図を“現在のすがた”と“目標とするすがた”で図示。さらにはそこに管理作業や生きものとの生息環境を盛り込むことで、見る人が環境を把握できるよう配慮

⇒詳細な計画をご覧になりたい方はレンジャーにお声かけください。

横浜自然観察の森での保全管理計画のリニューアル

来年度より、これまでの横浜自然観察の森の保全管理計画を受け、より具体的な作業に踏み込んだ保全管理計画にバージョンアップしていきますので、友の会の皆様のご協力よろしくお願ひします。進捗状況については随時お知らせしていきます。

横浜自然観察の森 自然観察センター（月曜休館・祝日の場合はその翌日）

〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail:yokohama-nc@wbsj.org http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/

行事スケジュール 2月～4月

■：センター行事
●：友の会行事
★：共催行事

※今後、余震、計画停電等の影響により開催時期等
変更が生じる可能性があります。事前に観察セ
ンターまでお問い合わせください。

●季節行事●

●第24回定期総会

4/8 (日) 13:00～15:00

対象：友の会会員

場所：横浜自然観察センター 研修室

※終了後、説明会（森を守るボランティア体験のオリエンテーション部分）を開催します。

→1ページ参照

●はじめてのちいさなしぜんかんさつ会

3/25 (日) 午前の部 10:30～12:00

午後の部 13:00～14:30

少雨決行（大雨の場合は、翌週3月31日（土））

場所：横浜自然観察の森

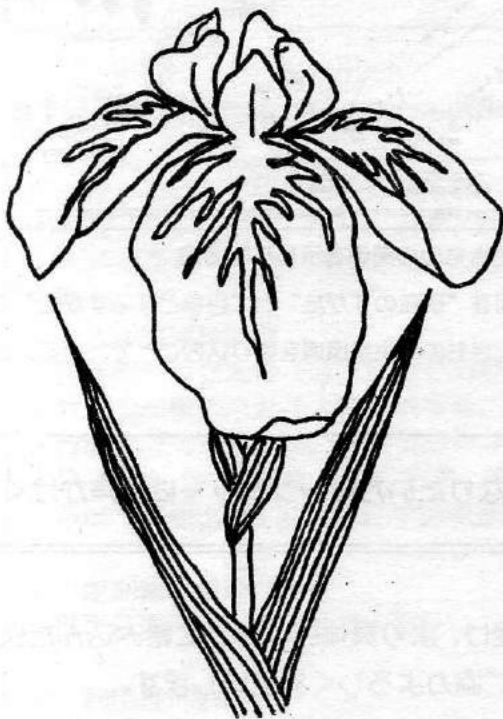
対象：3才～小学校低学年と保護者 40名

（午前・午後20名ずつ、希望者多数の場合は抽選）

申込：3月17日までにFAXかメールで申し込み

担当：事務局

→5ページ参照



●定例行事●

●季節の森を歩こう（園内の自然案内）

～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～
3/4 (日)・4/1 (日)

1回目 11:00～ 2回目 13:00～

受付：30分前から モンキチョウの広場にて

対象：どなたでも

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●みんなでバードウォッチング（野鳥観察）

～のんびり楽しむバードウォッチング～

3/11 (日)・4/8 (日)

9:00～13:00 雨天中止

受付：モンキチョウの広場にて 対象：どなたでも

担当：鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

●森の絵本を楽しもう

～自然をテーマにした絵本づくり～

3/21 (水)・4/18 (水)

10:00～12:00 絵本製作

受付：森の家フロント 対象：どなたでも

担当：森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

●自然と遊ぼう（園内の自然案内）

～ゲーム感覚で、あそびながら自然とふれあい～

2/25 (土)・3/24 (土)・4/28 (土)

1回目 13:00～ 2回目 14:00～

受付：30分前から モンキチョウの広場にて

対象：子どもから大人までどなたでも

担当：自然と遊ぼう 毎月第4土曜

発行日 2012年2月19日

発行 〒247-0013

横浜市栄区上郷町 1562-1

横浜自然観察の森友の会

電話 045-894-7474 FAX 045-894-8892

郵便振替 00240-1-59172

年会費 大人 2000円 小中学生 600円

http://www.geocities.jp/yns_tomo/

E-mail: yns_jimu@yahoo.co.jp

【この会報は、友の会ボランティアによって作られています】

《全頁無断転載を禁じます》

次回：原稿締切 3/24(土)、発送 4/18(水) (担当：森の絵本づくりの会)